

第382号

発行
浄土真宗
心光寺
奥原曇龍
倉敷市早高426
☎(086)420-1311



幸せとは何

しあわ なに



カット：本多紘子

晩秋の候、吹く風にも日増しに冷気が加わってくるようです。日足も随分短くなってきましたが、皆様お元気でしょうか。新型コロナウイルスの変異株による第五波感染流行も少し治まり、ホッとしていますが、寒くなるとインフルエンザの流行も心配ですね。

お寺の周りの水田は、農家の方がコンバインで稲刈りをするので、あつという間に稲が刈り取られ、風景が一変し寂しいものです。

寂しいと言えば、大相撲で史上最多の優勝45回の長く活躍をした第60代横綱の白鵬(36)が、9月27日に現役を引退すると発表されたこととです。モンゴルから15歳で日本に来て、宮城野部屋に入門した白鵬は稽古熱心とハングリ―精神で2007年には横綱に昇進します。通算勝ち星1187勝、横綱在位84場所と、角界の歴代記録を更新しました。しかし、土俵上での荒々しい取り口や勝負判定に不満な態度を見せて、横綱らしからぬ行為に一部のファンから批判もあったが、それでも相撲界を長く盛り上げたのは立派ですね。右膝の怪我が悪化して現役続行を断念した白鵬ですが、稽古熱心と相手への研究熱心さは素晴らしかったので、角界の後進の指導も期待したいものです。

10月4日の臨時国会で自民党総裁になった岸田文雄氏(64)が、第

*心の悩み・信仰の相談は月曜日から木曜日の午前中に気楽にお電話下さい。

100代首相に選出されました。衆院広島一区の方ですが、早稲田大学法学部卒で3世議員なので、これまでに自民党の政調会長や外務大臣や防衛大臣にもなっておられ、今までの政治が劇的に変わることはないようです。新型コロナウイルス対策と経済再生に全力をあげると臨時国会で述べられましたが、14日に衆院解散、19日に公示、31日に投票と最短の選挙戦となりました。地球温暖化対策、大地震対策、暴風雨対策、少子高齢化対策と問題は山積みですね。

10月5日にはスウェーデンの王立科学アカデミーが、2021年のノーベル物理学賞を愛媛県出身で米国籍の真鍋淑郎・米プリンスン大上席研究員(90)ら3氏に授与すると発表しました。真鍋氏は大気の対流などを考慮してコンピューターで気温の予測をする気候モデルを1960年代に世界で初めて考案しました。大気中の二酸化炭素(CO2)が増えると地表の温度が上がることを数値で示し、気候変動が進めば豪雨や台風といった自然災害が深刻化し、熱中症や熱帯病の流行なども増えると予測し、警鐘を鳴らし続けたのです。地球温暖化対策は、人間が便利さと快適さを追求しないことが一番です。

愚僧は、ときどき「人間の幸せとは何か」ということを真剣に考えます。1200年前の平安時代の貴族の人たちが住んでいた住居・着るもの・食べ物より、現代の人たちの方が豊かでおいしい物を食べているように思いますが、現代人は「幸せ」と感じている人は少ないようです。私たちは過去の人と比べているわけではなく、後進国やアメリカの人と比べているのでありません。日本の中で隣近所と比べて、幸不幸を比較しているとしたら悲しいですね。

「どんな条件があれば、人は幸せな人生を生きていけるのか」という問いを、貴方自身で深く考えて見て下さい。または、「人が元気に喜びをもって生きていく、そのために必要な条件は何か」を問うて見て下さい。体調が悪くても、辛い状況にあっても、前向きな気持ちで喜びとともに生きていく道を真剣に探そうよ。合掌 (奥原 曇龍)

『辛いとき悲しいときは誰にもある 苦しみの中で人は育つよ』 どんりゆう

日時・十一月 三日「水曜日」 午後一時から四時頃まで。
秋の法要・報恩講義式と仏教講演『聖人と聖徳太子』
場所・倉敷市早高426 新本堂 電話086-420-1311

ともしびを読みたい方、お寺についてもっと知りたい方 [心光寺 倉敷 検索](#)



カット：奥原 綾

ともしび説法



お釈迦様がのがたり 61

お釈迦様が35歳で成道後、初めて故国である釈迦国のカピラ城に父親の浄飯王を訪問されたのは、いろいろな説があるが、成道後6年に帰国された説が一番有力です。

第一回目の訪問の時、父の浄飯王を始めとし、釈迦族の人たちは、自尊心が強く、傲慢であり、偏屈固陋(性質が素直でなく、古い習慣にこだわる)と見えるほどであった。仏伝によれば、お釈迦様が成道後に初めて釈迦国を訪問して、カピラ城外のニグロダ樹林に住しておられても、彼らはお釈迦様を礼拝しようとしなかった。

そこでお釈迦様は、彼らのために種々の神通奇蹟を現すことよって、初めて彼らを心服させ、父王もお釈迦様を礼拝します。その翌日、王はお釈迦様および僧衆を王宮に招待したが、お釈迦様はその途中、家々を托鉢して行かれました。父王はこれを見て、食物は王宮に十分にあるので、乞食までしなくてもよいではないか、それに民家を乞食して歩くのは父王を辱めることだと、非難します。

お釈迦様は、托鉢は我が祖先からの立派な伝統の作法ですと反論すると、父王は自分たちの祖先には、乞食をして歩くようなものは一人もなかったと答えます。お釈迦様は、私は法の祖先としての過去仏(燃燈仏・橋陳如仏)のことをいっているのです、釈迦族の祖先のことではない、と述べられました。

かくてお釈迦様は国王および釈迦族の人々に、布施・戒律・生天の話を始めとして、種々の説法をされたので、彼らの中には第一段の聖者になったものが多く、彼らの傲慢な角が次第に折れていったのです。

釈迦族は、元来は祭祀を中心とする昔ながらの形式的なバラモン教を信奉していたらしく、したがって彼らには哲学的な理論は苦手であったが、お釈迦様の説法をたびたび聞いて仏教信者となりました。合掌(奥原曇龍)

枯れ葉舞い別れば寂し人の世に 心にともしび夕陽輝く 田辺多恵子



10月11日 心光寺本堂にてともしび説法

ともしび法話

秋の日はつるべ落とし、日足も短くなり木の葉が舞っています。新型コロナウイルスの第五波感染も少し静まり、皆様お元気ですか。11月3日は秋の法要があります。大晦日には除夜の鐘も撞きます。今、今を大切に！ 心光寺坊守(ぼうもり) 奥原 博子

秋の法要(11月3日)の儀式と仏教講演を楽しみにしています。人間とはどんな存在であり、何を求め喜びとするのかを説法を聞きながら、考えるのが大好きです。 倉敷市西中新田 古谷 洋子

西洋の哲学者達は、「人は何を求めて生きていくのか」「どこに向かうと元気になるのか」について深く考えています。親鸞聖人はすべての人々は平等に救われていく仏の世界を説いたが、講演が楽しみです！ 倉敷市亀島 磯永 充利

人が元気に喜びをもつて生きていくために必要な条件とは何なのか。ひとりひとりの考え方は違うけど、悔いなく生きたい。 倉敷市藤戸町天城 縄田 君子

ともしび説法

日時・十一月 三日「水曜日」 午後一時から四時頃まで。
秋の法要・報恩講義式と仏教講演『聖人と聖徳太子』
場所・倉敷市早高四二六 心光寺(しんこうじ) 本堂にて
電話・(086)420-1311 駐車場有り

○ともしび説法・お寺の行事予定

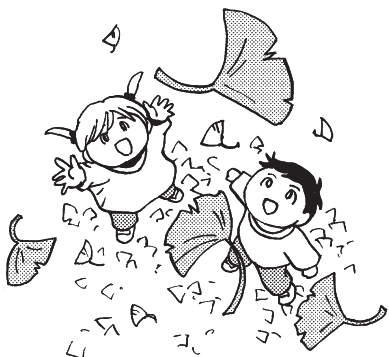
- 十二月 七日(火)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。
- 一月 一日(土)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。
- 二月 八日(火)・午後一時半から午後四時・早高の本堂。

☆『ともしび』を平成24〜26年、平成27〜29年、平成30〜令和2年と三年ごとにまとめて本としました。毎月1回のお寺の新聞が本となって、過去の忘れていたニュースを思い出し、人生をふり返れますよ。まとめた本が欲しい方は実費でお分け致します。



いころの詩

霜が降りる季節 枯れ葉舞い寂しさつるのる さらめいていた青春も 苦しみと悩みで もがいたが 形式にとられすぎていた ここから 今から 微笑んで 力のかぎり悔いなく生きよう



カット:吉岡美枝

〒710-0022 倉敷市早高426
浄土真宗(じょうどしんしゅう)心光寺
TEL(086)420-1311 FAX 420-1322
携帯電話 (090)-2297-2504

★『ともしび』の毎月発行も、お陰様で「382号」となりました。心光寺は、誰でも気軽に来られる「心の雨宿りのお寺」を目標に頑張っています。秋の法要の日には、倉敷駅西ビル横の駐車場に12時10分・茶屋町駅西口に12時30分に、お寺より自動車でお迎えに行きます。自動車の送迎が必要な方は、心光寺までご連絡下さい。合掌 心光寺 総代長 本家豊彦

浄土真宗の宗祖は親鸞聖人(しんらんしようにん)です。お葬式の時にあわてて葬儀屋さんを紹介してもらいより、自分でお寺は決めよう。